

# 農林土木委託業務特記仕様書

## (共通仕様書の適用)

- 第1条** 本業務は、徳島県農林水産部「徳島県農林土木設計業務共通仕様書 平成23年5月」、「徳島県農林土木測量業務共通仕様書 平成23年5月」、「徳島県農林土木地質及び土質調査業務共通仕様書 平成23年5月」及び徳島県国土整備部「用地調査等共通仕様書」に基づき実施しなければならない。
- 2 ただし、共通仕様書の各章における「適用すべき諸基準」で示された示方書、指針等は改定された最新のものとする。なお、業務途中で改定された場合はこの限りでない。

## (共通仕様書の変更・追加事項)

- 第2条** 「徳島県農林土木設計業務共通仕様書 平成23年5月」、「徳島県農林土木測量業務共通仕様書 平成23年5月」、「徳島県農林土木地質及び土質調査業務共通仕様書 平成23年5月」に対する【変更】及び【追加】仕様事項は、徳島県ホームページ（農林水産基盤整備局農山漁村振興課のページ）に掲載している各業務の「共通仕様書【変更・追加事項】」のとおりとする。なお、入札公告日又は指名通知日における最新のものを適用するものとする。

## (共通仕様書の読み替え)

- 第3条** 「徳島県農林土木設計業務共通仕様書 平成23年5月」、「徳島県農林土木測量業務共通仕様書 平成23年5月」、「徳島県農林土木地質及び土質調査業務共通仕様書 平成23年5月」において、「徳島県電子納品運用ガイドライン【農林土木事業設計業務編】」とあるのは、「徳島県電子納品運用ガイドライン【農林土木設計等業務編】」と、読み替えるものとする。

## (ウィークリースタンス)

- 第4条** 本業務は、ウィークリースタンス（受発注者で1週間のルール（スタンス）を目標として定め、計画的に業務を履行する）の対象業務であり、次の各号に取り組みなければならない。
- (1) ウェンズデー・ホーム（水曜日は定時の帰宅を心がける。）
  - (2) マンデー・ノーピリオド（月曜日（連休明け）を依頼の期限日としない。）
  - (3) フライデー・ノーリクエスト（金曜日（連休前）に依頼をしない。）
- 2 前項第1号は必ず実施するものとし、第2号及び第3号についてはどちらか一方は必ず実施しなければならない。なお、前項第1号から第3号に加えて別の取組を行うことを妨げない。
- 3 ウィークリースタンスとして取り組む内容は、初回打合せ時に受発注者の協議によって決定する。決定した内容は打合せ記録簿に整理し、受発注者間で共有する。
- 4 受発注者は、中間打合せ等を利用して取り組みのフォローアップ等を行わなければならない。
- 5 ウィークリースタンスの取組は、業務の進捗に差し支えない範囲で実施する。

## (履行報告)

- 第5条** 受注者は、履行状況を所定の様式に基づき毎月作成し、履行月の翌月5日までに監督員に提出しなければならない。

## (貸与書類)

- 第6条** 貸与する書類は、以下のとおり。
- 1 貸与書類：「R1阿耕 ため池 妙見池 実施設計業務」成果報告書

## (本業務の作業項目)

- 第7条** 本業務における作業項目は、別紙のとおりとする。

別紙

【ため池設計作業項目内訳表】《実施設計》

作業項目	作業内容	作業項目
1 準備作業		
1-1 現地調査	予定地点及び周辺の地形、地質等について設計に必要な調査を行う。	—
1-2 資料の検討	貸与資料を整理し、内容を把握する。	—
2 設計基本計画		
2-1 設計作業の基本方針	堤体・洪水吐・取水設備等の相互の関連を検討し、設計作業の基本方針を作成する。	○
2-2 設計洪水量の検討	総貯水量、有効貯水量、設計堆砂量及び設計洪水量の算定を行う。	—
3 堤体の設計		
3-1 設計数値及び基本断面の検討	地質調査、土質試験結果により堤体の設計諸数値及び基本断面を決定する。	○
3-2 堤体の安定計算	堤体上下流の安定計算（完成直後、常時満水位、設計洪水位、水位急降下）を行う。	○
3-3 浸透流の検討	湿潤線、浸透量を算定し、フィルター及びドレーンの配置、規模の詳細を決定する。	○
3-4 附帯工の検討	堤体附帯工（天端工、堤体護岸、法面排水工）の詳細設計を行う。	○
3-5 設計図作成	平面・縦断面図、横断面図、標準断面図、附帯工図を作成する。	○
3-6 数量計算	設計工種についての詳細数量計算を行う。	○
4 基礎処理工の検討	工法等を検討し、詳細検討を行う。	○
5 洪水吐の設計		
5-1 基本設計	洪水吐タイプ及び現況河川等との取付や路線の比較検討を行う。	—
5-2 水理計算	流入部、導流部、減勢部の水理計算を行う。	—
5-3 構造計算	流入部、導流部、減勢部の構造計算を行う。	—
5-4 設計図作成	平面・縦断面図、横断面図、構造図、配筋図等を作成する。	—
5-5 数量計算	詳細工種についての詳細数量計算を行う。	—
6 取水設備の設計		
6-1 基本設計	位置等の設計計画を行う。ゲート・開閉装置の概略設計を含む。	—
6-2 水理計算	斜樋・底樋の水理計算を行う。	—
6-3 構造計算	斜樋・底樋の構造計算を行う。	—
6-4 設計図作成	平面・縦断面図、横断面図、構造図、配筋図等を作成する。	—
6-5 数量計算	設計工種についての詳細数量計算を行う。	—
7 施工計画		
7-1 基本構想の立案	施工計画及び仮設計画の基本的な構想の立案を行う。	—
7-2 施工計画及び仮設計画	施工計画（土工計画、工事用進入路、工程表を含む）及び仮設計画を作成する。	○
8 概算工事費	主要工事数量と事例等による単価で概算工事費を算定する。	○
9 照査	照査計画に基づき、業務の節目毎に照査を実施し、照査報告書の作成を行う。	○
10 点検とりまとめ	上記作業の点検とりまとめ及び報告書作成を行う。	○